

第2次豊橋市教育振興基本計画（素案）に対する市民等からの意見について

○意見募集期間

2021（令和3）年1月21日（木）～2021（令和3）年2月20日（土）

○提出人数

5人

○意見の件数

項 目	件数
全般	3 件
1. 策定にあたって	0 件
2. 教育を取り巻く状況	0 件
3. 政策の体系	2 1 件
4. 取り組みの柱	0 件
5. 推進にあたって	0 件
合 計	2 4 件

第2次豊橋市教育振興基本計画(素案)に対する市民等からの意見について

番号	意見の内容	意見への対応
1	<p>◇全般的に感じたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー教育、インクルーシブ教育項目の欠落 ・上意下達 無能無知な家畜への飼育計画のよう ・こどもの権利条約に照らして適正なものか ・外部講師の今まで以上の活用 公募制度の新設 ・歩いて通える小学校区の死守 ・少人数学級の学習プログラムの充実 ・複式学級の準備 ・南海トラフ地震津波に備えた減災・避難対策 地学学習→生きる力を磨き深めること ・少子化に呼応して減らし続けてきた教育予算の復活 	<p>ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p> <p>・本計画は、子どもの権利条約の理念を念頭に、教育を取り巻く状況や現行計画の成果・課題を踏まえ、今後10年の目指すべき教育を示した計画として策定しております。</p> <p>・計画にすべての項目を記載するのではなく、例えば、ジェンダー教育については、取り組みの柱「豊かな心の育成」のうち、主な取り組み「道徳教育の充実」において取り組むなどの整理をしております。</p>
2	<p>◇教育インフラとして充実させて欲しいもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速インターネット環境 ・小学校区或いは中学校区の外部の豊富な補助人財ネットワーク 	<p>ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
3	<p>◇公教育機関としての社会道徳的規範の再確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「校則」の見直し ・部活動の完全外部委託 ・教職員の労務管理 タイムカード導入 ・特別支援学級、特別支援学校とそのほかの児童生徒を繋ぐプログラムの開発と実践 	<p>ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
4	<p>「主な取り組み」という欄に以下のように追加して欲しいです。(要望・要請)</p> <p>【道徳教育の充実】または【人権教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女らしい髪型をしている男子とスカートを着ている男子の定着化(それぞれ30%が目標) (「女らしい髪型」とは、ポブ・セミロング・ロング・ツインテールなどをしている髪型のこと。) ・女の子向けのランドセルを背負っている男子の定着化(30%が目標) (「女の子向けのランドセル」とは、ピンクやライトパープルなどのパステル系ランドセルのこと。) <p>これらのファッションやスタイルはなるべく多くの人から「かわいい」や「きれい」や「おしゃれ」などを好印象を与えることがとても重要です。</p>	<p>子どもや教職員等が性の多様性を認識し、尊重することができるよう、人権教育の充実や相談体制の整備などを進めております。</p>
5	<p>GIGAスクールの発想は良いと思いますが、子どもはタブレットの管理が難しく、破損がかなりあるのでは?(うちの子のタブレットはバリバリに割れてます)</p> <p>あと、タブレット学習はどうしても答えを選ぶ選択制で答えを選ぶようになっていたり、打ち込む途中で漢字の候補が出てきたり、あまり頼りすぎると学力が落ちる気がします。</p> <p>充電の場所の確保や情報管理も難しいと聞きました。上手に活かしてほしいと思います。</p> <p>通信制高校のように、不登校の子への支援などに活かせたら良いなと思います。小中学校でもどこか1つ公立の通信制小中学校があれば、集団が苦手な子はかなり助かると思います。</p>	<p>ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
6	<p>GIGAスクールは、国の方針とはいえ、子どもたちの視力も心配、収納庫で教室が狭くなるし、タブレットの破損も心配、設定など先生の負担も増えると思います。自宅学習するにも通信の環境設備に差が出てくると思います。心配だらけです。</p>	<p>ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
7	<p>水泳授業を外部の屋内プールの活用について反対です。拡大しないでください。</p>	<p>ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>

番号	意見の内容	意見への対応
8	本来の水泳授業の目的に立ち返って、着衣水泳学習の義務化。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
9	コロナ禍が続く中、感染症予防対策及び、子どもたち一人ひとりに目が行き届く少人数学級を実現してください。 少人数ならイジメなど問題が起きた時にも素早く気がついて対応がとれると思いますし、先生の仕事量の負担も減ると思います。イマージョン教育でごく一部の子に使っている予算を使って、先生を増やすなどして欲しいです。 イマージョン教育は公立ではなく、私立で望む親が選択して習わせれば良いと思います。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
10	イマージョン教育に反対です。校舎建設や先生の配置には予算配分をしすめられた佐原前市長の肝いりの政策。公教育において公平性に欠けるとおもいます。中学校はどこにいくでしょう。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
11	多様な外国人児童生徒の多さを、豊橋市の強みに替えるのが今後の課題。英語=グローバルとしてしまう誤った認識から脱し、多文化共生社会を築く担い手教育ができないものか。少子高齢化による地域消滅を回避し、活力ある地域社会を取り戻す起死回生の特効薬に成り得るとわたしは確信している。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
12	トイレの洋式化(不衛生な素手による清掃は禁ずべき)	取り組みの柱「学びを支える環境づくり」のうち、主な取り組み「トイレ洋式化の推進」において取り組みます。
13	人生100年の時代、生涯にわたってと言うのはわかるんですが、引き継ぎをうまくやって欲しいです。 幼稚園、保育園から小学校へ上がる時、小学校から中学校へ上がる時、気になる子についてはそれぞれの学校で話し合い、個別支援計画書も引き継がれるはずなんですが、個々の先生の能力、受け取り方によってはまったく活かされていない。 中学校で問題が起きた時に、小学校ではうまくいっていたので、小学校に対応を聞いてくださいと言っても、中学校だけで解決をはかるうとして、小学校には聞きに行かない。これではいくら引き継ぐシステムがあっても機能しない。 同じように、児童デイサービスと学校をつなぐ、つながるファイルも学校の先生が対応してくれないとつながらない。せっかく良いシステムがあるのだから、きちんと機能しているか?を後追いでほしい。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
14	中学校における情緒支援のあり方をもう少し考えてほしいです。今、障害も多様化していて、一昔前のように知的に遅れのある子だけではなく、知的に遅れのない情緒支援の必要な子もいます。小学校では、多様な障害に対応するスキルができてきているような気がしますが、中学校はいまだに支援級=知的支援ととらえている教員が多い気がします。 知的の遅れがない子に嫌がっている調理実習(生活単元)を重要したり、交流級で受けている教科の学習支援がうまくいかなかったり。 知的の遅れのない子は支援級に籍を置いても学習は遅れのないように支援する。知的の遅れがある子とは違う支援になるはずなのに、あまりうまくいっているケースを知りません。 もう少し支援級の教員の質を向上してください。知的と情緒で教員が2人いるなら、どちらかは必ず正式採用の教員にするとか、慣れるのに時間がかかる子たちの担任がコロコロ変わることがないようにしてもらいたい。 あとは、障害児教育をきちんと学んだ教員を担当にしてください。普通級で学級崩壊をさせた教員、なにか他の役で多忙な教員、病気などの訳ありの教員を複数担任だから…と支援級にまわすのはやめてほしいと思います。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。

番号	意見の内容	意見への対応
15	共同調理場の再整備がPFIとして進められていると思いますが、直営のほうがいいと思います。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
16	食育推進のためにも、給食食材を地元産を増やしてほしいです。冷凍食品やパンは外国産が含まれていると思います。地球環境の点からも、外国産・輸入でなく国産で！	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
17	保育士、幼稚園教師の給与加算、待遇改善。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
18	のびるんdeスクールとても分かりづらい。トヨッキースクールとどう違うのか？どちらかに統一したほうが良いのでは？ 学童保育との兼ね合いも難しく、民間の学童保育を圧迫しそう。異年齢の集団をうまくまとめられるのか？発達障害児など課題がある子の対応はどうするのか？がわからないと少し不安です。 発達障害の子は学童保育でも問題を起こしやすく、放課後等デイサービスがたくさんできてきて棲み分けが進んできた。のびるんdeスクールはどのように扱うのか？ 人材はシルバーさんをと考えているようだが、子どもを安全に遊ばせるのは、なかなか大変だと思います。	これらの各種事業については、保護者にとってもより分かりやすく、安心して利用できる制度となるよう、今後も努めてまいります。
19	放課後事業として、全ての小学校に開設していますが、今の内容・運営方法では、子ども最善の利益を保障するものとはなりません。 学校で17:00まで、おやつも無しに、運営することは、第2期豊橋市子ども・子育てプランで「子供の人権を尊重した環境創り」を掲げている事とは相反します。 「アレルギ-の心配・・・」等を教育部長なども発言していますが、「学校給食」での長年の対応からすれば、対応能力は市には当然あるはずで、なければ、市行政の「能力」が問題になります。 また、「部活廃止でその時間があいたから・・・」との説明もされていますが、子どもの放課後時間を、行政が「詰め込む」事は、子どもの権利条約31条からしても大いに問題です。 日本の子どもの「元気のなさ」はOECD加盟国の中でも最低ですが、原因は冷静に分析されるべきです。運動能力の低下についても、学校教育の中だけの問題ではありませんが、正規教職員増員も含め検討されるべきです。 これに伴い、「学童保育」(放課後児童クラブ)を17:00～の事業に落とし込む計画は、子どもの独自の生活を「壊す」もので、各地で問題になっている事です。2学期制を13年前に実行し、昨年からは3学期制に戻った「経験」と、費用を考えるとまたも同じ轍を踏むのか、と感じます。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
20	居場所としての学校図書室、図書館。この視点を忘れないで欲しい。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
21	より見えにくくなった貧困家庭。申請主義を止めアウトリーチできる部署・要員を設ける。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
22	県下唯一の自然史博物館の施設や多様な学芸員を、学校や生涯学習で、もっともっと使い倒して欲しい。リモート学習教材制作の協力の依頼、野外学習のサポートなど。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
23	豊橋学の創設 地理学の必然の上に繰り広げられた偶然の歴史ドラマ、郷土史、芸術を学ぶ。(好例NHK総合「プラタモリ」の番組コンセプト)	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
24	演劇専用ホール、コンサート専用ホールの更なる活用と人財を育成(内製も)していく仕組みづくり。	ご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。